

田舎いがつまた

国産ジーンズ

2024. 8, 18,
発行者 えちや かて

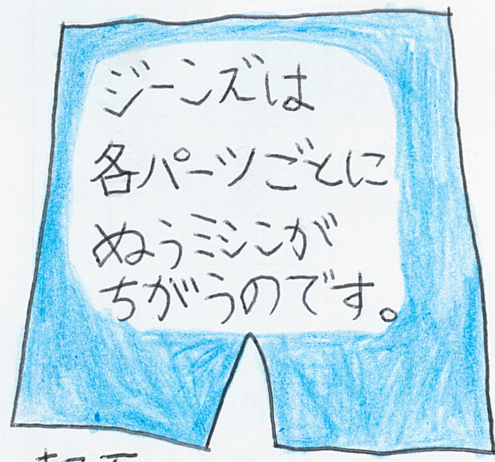
みおさんがはいているジーンズのうち国産のジーンズはほとんどが倉しきで作られています。ジーンズが大好きなわたしが、ジーンズ工場に行き、そのれきしや作り方を聞き、工場を見学してきました。

一本のジーンズが作られるまで

倉しき市旧ル島地区にあるほうせい工場は動いている工場で日本で一番古い工場です。そこでは、10人の人がはたらいています。15のパーツに分けられたぬのを、40口のミシンを使ってぬいます。このさい、作業しやすいように立ってぬっていきます。こうして、こちらの工場では、一日に60から70本のジーンズが作られています。



ポケットせん用のミシン



ジーンズは各パーツごとにぬうミシンがちがうのです。

軽石



軽石とセメントで洗って色をうすくする。

- へジーンズができるまで
- わたから糸をつむぐ。
- 糸をそろめる。
- 何度もそめた糸をぬのにする。
- ぬのを15パーツに切る。
- パーツ分けしたものをぬう。
- かこうする。
- 紙やすりでシワを作る。



わたの花

倉しきは国産ジーンズ発しょうの地

もともと旧ル島は学生服作りがさかんでした。工場の社長がせん後アメ横でジーンズがはまっていることを知り、ジーンズを買い付け旧ル島で作るようになりました。アメリカでは金鉱の作業服や虫よけのためにジーンズがはかれました。日本ではファッションとして1960年代からはやり始めました。日本ではじめてジーンズをいたのは、白洲次郎さんというんだといわれています。

へ工場の人の声

- Q. 一番たいへんな事はなんですか？
- A. きれいに仕上げる事が一番たいへんです。
- Q. どんな思いでジーンズを作っていますか？
- A. お客様のよろこぶ顔を思い浮かべ、多くの年代の方々によろこんでもらえるものはどんなジーンズか考えながら作っています。



SDGsの取り組み

はいきぜ口を目ひように色々な取り組みをしています。だんねつがいや小物にさい生させています。



リサイクルボックス

ジーンズの15のパーツ



ジーンズのシワかこうのシワを「ヒゲ」とよびます。ヒゲの由来はネコのヒゲからきていて、世界でヒゲとよばれています。

へ編集後記

たくさんの方にいいな作業があつて一本のジーンズが作られていることが分かりました。手作業も多く、これからはジーンズを大切にしようと思いました。